

幸福フロンティア

平成 24 年 3 月 19 日

アルピニスト
野口 健



はじめに



文部科学省スポーツ・青少年局青少年課が平成 23 年 6 月に発表した
「青少年の体験活動の推進について」より
独立行政法人国立青少年教育振興機構のアンケート結果

- *ロープウェイやリフトを使わずに高い山にのぼったことがない 67%
- *キャンプをしたことがない 57%
- *海や川で貝を取ったり魚を釣ったりしたことがない 42%
- *チョウやトンボ、バッタなどの昆虫を捕まえたことがない 41%
- *太陽を昇るところや沈むところを見たことがない 38%
- *野鳥を見たり、野鳥の鳴く声を聞いたことがない 33%
- *海や川で泳いだことがない 30%
- *夜空いっぱい輝く星をゆっくり見たことがない 26%

*上段は平成 10 年のアンケート
*下段は平成 21 年のアンケート
*調査対象は全国の公立小学 5 年、6 年、中学 2 年、高校 2 年

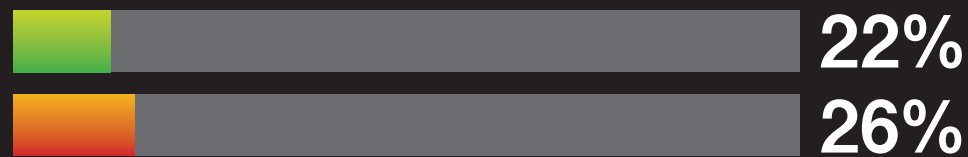
キャンプをしたことがない



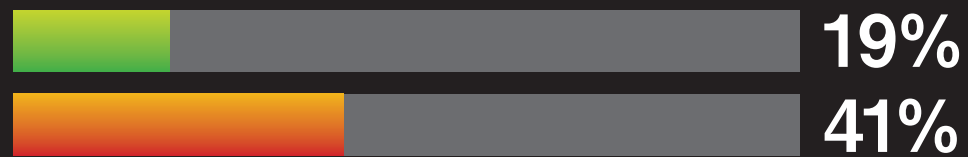
海や川で貝を取ったり魚を釣ったりしたことがない



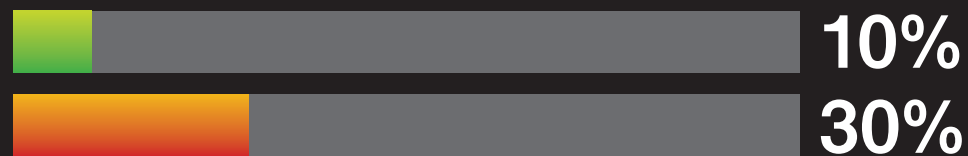
夜空いっぱい輝く星をゆっくり見たことがない



チョウやトンボ、バッタなどの昆虫を捕まえたことがない



海や川で泳いだことがない



更に興味深いアンケート結果が

「高収入」「高学歴」で「本をよく読み」
「結婚をして子どもを作り」
「言葉使いが丁寧」で
「お年寄りに席を譲る」大人の

子どものころの体験についての調査結果は下記



- * 「海や川で貝を取ったり魚を釣ったりした」
- * 「チョウやトンボ、バッタなどの昆虫を捕まえた」
- * 「友達と喧嘩をしたり、いじめを止めさせたりした」

野外活動の衰退

ボーイスカウト、YMCA、地域の「子ども会」



「経済格差が学力格差を生む」

と言われるが



「経済格差が体験格差を生み、学力格差を生む」

これは、野口健環境学校からの経験

野口健環境学校

環境学校名	開始年	開催地	対象	卒業生等
ずっと地球で暮らそうプロジェクト	2003年	全国各地	小学生～大学生	825人
小諸環境学校	2006年	長野県小諸市	小学5年生	2200人
なごみの里プロジェクト	2008年	熊本県和水町	小学生～大学生	280人
総社市環境学校	2009年	岡山県総社市	小学生	120人
千葉県環境学校	2009年	千葉県内	小学生	350人
ニューバランスアウトドアスクール	2011年	全国各地	小学生	28人

しかし、野口健環境学校に来る子どもたちは、アタマデッカチ！！

- ・現場での経験がない
- ・しかし、やたらと環境問題に詳しい
そして、参加者には共通点がある
- ・親の考え方が裕福な家庭が多い

そこで、2006年から開催したのが、



浅間山麓から日本の里山を変える

「小諸森林再生プロジェクト」

長野県小諸市の全公立小学校6校の

5年生およそ450人を対象とした森林教室



「環境問題の切っ掛けを全ての子どもたちに平等に与えたい」

この思いから、始まった全国初の

市内すべての公立小学校の授業に

環境教育を取り入れた事例

導入までの流れ



市長

- 農林課&教育委員会で協議
- 農林課が校長会議で説明
- 農林課が教頭会議で説明
- 農林課が各学校の職員へ説明
- 初年度6校中4校の実施
- 2年目から全ての小学校で実施

(教育委員会が直接絡んでいない全国初の取り組み)



主目的

小諸市内に住む次世代を担う子どもたちが、自分たちの町の森林に足を踏み入れ、森林の機能や重要性を学ぶことで森林に対する理解や感性を高めることを主目的にしている。

協力機関

- | | |
|-------|----------------------------|
| 国 | : 中部森林管理局東信森林管理署 |
| 県 | : 長野県佐久地方事務所林務課 |
| 市 | : 長野県小諸市 |
| 団体 | : 佐久森林組合 |
| 学校 | : 小諸市内の全公立小学校 |
| NPO法人 | : 浅間山麓国際自然学校・セブンサミッツ持続社会機構 |





終わりに

自分たちで何か ACTION を起こすことなく、仮想、妄想の世界で育った子どもたち（ネット世代）が社会に出てくるのは非常に恐ろしい。だからこそ、自分の経験、体験が ACTION につながる活動が必要だと考え、この「幸福フロンティア」では、下記を提案したいと思います。

義務教育の中に、環境教育（体験学習）を取り入れる

- 全ての子どもたちに平等に自然体験活動をさせることを目的にしています。
- 自分たちの地域にある環境問題を自分たちで考え、自分たちの手で解決策を探します。
 - 自然との触れ合いの中で、「命」の大切さを学びます。
 - 自然体験を通じて社会のために活動する精神を学びます。